

新聞購読証明書

渋谷佐輔 様

平成30年4月～平成31年3月分までの
新聞をご購読いただき、公明新聞 (@1,887)
合計 22,644 円の購読料をお支払いいただきました。

993-0054 長井市清水町1丁目26-16

聖教新聞長井販売店

佐竹 正行

TEL 0238-84-5937 FAX 0238-84-5936

新聞購読証明書

渋谷佐輔 様

平成30年4月～平成31年3月分までの
新聞をご購読いただき、
合計 40,726 円の購読料をお支払いいただきました。

有限会社 山形新聞長井南専売所

代表取締役 信太 武彦

山形県長井市四ッ谷一丁目1-38

TEL (0238) 84-8038

行政視察結果報告書(政務活動費)

| | |
|---|---|
| 視察月日 | 平成30年8月6日(月)～8月8日(水) |
| 視察項目 | 1. 稚内市における環境対策について(稚内市役所) 2. 種子法に対する種苗メーカーの考え(札幌市・雪印種苗(株)) |
| 1. 稚内市における環境対策と取り組みについて説明を受ける。 | |
| 尚、8月6日の視察研修予定でしたが、仙台空港から飛行機が欠航となり翌日の訪問となりました。稚内市当局のご厚意により、7日の午後から対応していただきました。 | |
| 「対応された方」 稚内市環境水道部環境エネルギー課・ XXXXXXXXXX 氏ほか、環境エネルギー課長・ XXXXXXXXXX 氏、議会事務局庶務課議会グループ XXXXXXXXXX 氏 | |
| 【視察概要】 現在、一般ごみとして収集している生ごみなどの処理については廃棄物最終処分場で埋め立て処分していたが、埋め立て量の減量を目的にバイオエネルギーセンター施設を設置した。その方法は微生物の発酵により減容化を行うとともに発酵の過程で発生するバイオガスの回収を行い、エネルギーとして活用を行うものでした。廃棄物の減量を行う「廃棄物中間処理施設」と温室効果ガスを削減や自然エネルギー活用を行う「環境施設」を併せ持つ、バイオエネルギーセンターを訪問し、施設関係者のお話を聞くことが出来ました。 | |
| 整備方式は民間事業者がPFI方式に基づく特定事業で整備、事業方法は民間事業者が施設の設計・整備を行い、市に施設の所有権を譲渡し、引き続き維持管理・運営を行うBTO方式によって取り組まれていました。 | |
| 【考察】① ごみ処理対策は、いずれの自治体も頭の痛い課題であるが、稚内市ではエネルギー源として活用している取り組みは先進的であり、長井市でもレインボープラン構想で進めているが、施設の維持管理そして運営にも課題を抱えており、先進的事例を参考にすべきではないか。 | |
| ② これからの公共施設整備方法として、専門性の高いPFI方式のような取り組みは大いに参考になりました。 | |
| 2. 種子法の課題と対策について種苗会社の取り組みを聴取すべく訪問した。 | |
| 「対応された方」 雪印種苗(株)人事総務部総務課長・ XXXXXXXXXX 氏 | |
| 【視察概要】 種苗について専門性の高い雪印種苗(株)を訪問したが、この度の法律改正に対しては見解を差し控えたいとのことで、コメントはもらえませんでした。案内を受けた会社構内に建てられた建物や施設からは北海道における開拓の歴史とともに農業振興に対する貢献度は非常に高いものが感じられました。 | |
| 別紙、資料添付 | |

以上のおり報告します。

平成31年4月24日

長井市議会議員

渋谷佐輔



長井市議会議長 様